

第4回千葉県誕生150周年記念事業官民連携会議

日時：令和6年4月18日（木）

午後3時～午後3時40分

場所：オークラ千葉ホテル 3階 エリーゼ

1 開会

2 挨拶（熊谷知事）

皆様方には、御多忙のところ、会議に御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

昨年迎えました千葉県誕生150周年を記念して、我々千葉県の複数の県地域振興事務所が連携した初の広域的な取組を含む19件の地域行事をはじめ、県内各地で様々な事業が県や市町村、民間企業の皆様方によって行われてまいりました。改めて感謝を申し上げます。

「ちば150周年記念事業パートナー」には380者もの登録にいたりました。皆様方におかれましてもパートナーへの登録や広報など、様々な御協力をいただきましたことに、県を代表して心から感謝を申し上げます。

県内外の皆様方には、こうした150周年の行事等を通じて、私ども千葉県の、各地の魅力を発信してまいりましたが、いよいよ6月に迎えるフィナーレに向けて、今後さらに盛り上げていきたいと考えています。

特に、現在開催中の「百年後芸術祭」のうち、「内房総アートフェス」は、5月までアーティストによるワークショップ等のイベントや、多くのアート作品の展示が行われていますので、ぜひ皆様にも御来場いただきたいと思います。

また、6月に実施するフィナーレイベントでは、この記念事業の集大成として、千葉県の代表的な魅力の1つである九十九里浜を会場にして、ビーチクリーンなどの取組を通して、続いていく未来へのメッセージを発信していきたいと考えています。

県民・企業の皆様など多くの方に御参加をしていただき、千葉県の魅力を楽しんでいただきながら、これからの千葉県を考える機会にさせていただきたいと考えております。どうぞ、イベントへの御参加等について、今一度御協力をお願いしたいと思います。

委員の皆様におかれましては、この会議で忌憚のない御意見を賜るとともに、今後さらに千葉県を一緒に盛り上げていくために、それぞれでできる取組などを考える契機としていただければと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

3 議事（事務局説明）

事務局、文化振興課長の石島でございます。よろしくお願いいたします。

（1）県記念事業について（フィナーレイベント等）

まず、議題（1）、県記念事業について御説明させていただきます。

はじめに、県記念事業「千葉県誕生150周年記念事業フィナーレイベント」について、御説明いたします。昨年6月から行っている千葉県誕生150周年記念事業のフィナーレといたしまして、6月15日（土）午前には九十九里浜で、また当日午後と翌16日（日）に勝浦でイベントを開催いたします。

6月15日の九十九里浜では、ビーチクリーンや、150周年などを伝える人文字、また大勢の参加者で手をつなぐイベントを実施します。特に、手をつなぐイベントは九十九里有料道路を会場として、ギネス記録に挑戦することとしており、最高記録の4,222人を超えるため、現在参加者や、イベント運営のボランティアスタッフを募集しております。また、人文字や手をつなぐ様子をドローンで撮影する予定です。会場につきましては、資料2ページに地図がついておりますので、御参照ください。

未来に向けて、千葉の魅力である九十九里浜の海を残していくため、海岸の保全を図るとともに九十九里浜をアピールし、外房地域の魅力を発信していきたいと考えております。また、様々な人が手をつなぎ、共生社会や平和実現を目指すメッセージを発信できればと考えています。

次のページを御覧ください。勝浦では、まず6月15日午後に勝浦湾にて、チーバくんの大漁旗を掲げた30隻の漁船のパレードや、パレードに合わせた和太鼓演奏、物産販売などを行います。チーバくんの大漁旗については、チーバくんの作者である坂崎千春さんにデザインをお願いしております。デザイン案は資料3ページの右上にあるとおりです。

4ページを御覧ください。6月16日、勝浦市芸術文化交流センターKüsteにおきまして、ホールのイベントや屋外駐車場で市の町村や企業による出展、キッチンカー、アート体験やワークショップなどを楽しめるブース、また勝浦の文化を楽しめる催しとして、鶴原の大名行列や出張かつうら朝市のコーナーなども行います。なお、資料に「出張かつうら朝市」は午後実施とありますが、午前中から御協力いただけることとなりましたので、訂正させていただきます。

このフィナーレイベントにおいては、様々な企業・団体の皆様から御協力を賜る予定でございます。本日この場にいらっしゃる、千葉県中小企業団体中央会様、千葉県商工会連合会様、成田国際空港株式会社様、東日本旅客鉄道株式会社千葉支社様の皆様におかれましては、手をつなぐイベントへの御参加や広報への御協力を予定していただいております。また千葉県漁業協同組合連合会様におかれましては、勝浦での漁船パレードの調整などに御協力いただいております。さらに、協賛として、千葉テレビ様が事務局をしている「海と日本プロジェクト in 千葉県」や、千葉銀行様、イオン環境財団様、山崎製パンの皆様にも御支援いただいておりますので、この

場をお借りして心よりお礼申し上げます。

本日、参考までに参加者募集のチラシもお手元にお配りしておりますが、150周年の最後を飾るイベントを盛り上げるため、さらに多くの皆様の御参加、御協力が必要となりますので、ぜひイベントへの御参加や御協力など検討していただければ幸いです。御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

(2) 市町村記念事業について（百年後芸術祭等）

続きまして、市町村の記念事業について御説明いたします。5ページを御覧ください。

市町村で実施している千葉県誕生150周年記念事業のうち、百年後芸術祭について御紹介いたします。前回の会議でも概要を御紹介したところですが、改めてコンセプト等御説明させていただきますと、百年後芸術祭は、本県の豊かな自然環境や東京との隣接性を活かし、アートや映像、音楽などに、SDGsの視点やテクノロジーを取り入れた、本県ならではの新しい芸術祭です。100年後の未来を見据え、持続可能な社会づくりのプラットフォームとなる芸術祭を目指し、国内外から参加する様々なアーティストやクリエイターによる芸術作品の展示や、ライブアートパフォーマンス等が実施されます。

開催地域は内房総、市川市、佐倉市、山武市、栄町、白子町の県内6地域となりますが、すでに市川市と佐倉市は終了しておりますので、本日は残る4地域の百年後芸術祭について御紹介させていただきます。

まず、「内房総アートフェス」についてですが、6ページを御覧ください。こちらは、昨年9月から音楽イベントなどが開催されており、また3月23日からはアート作品の展示も行われております。映像がございますので、スクリーンを御覧ください。

(※映像放映)

このような形で、既に行われている様子を映像で御覧いただきましたが、補足いたしますと、アート作品展示の「-LIFE ART-」、イベントやパフォーマンスの「-LIVE ART-」の2つの軸で展開しているところでございます。アート作品展示「-LIFE ART-」については、お配りしている百年後芸術祭のパンフレットを開いていただきますと、内側に作家一覧がございますので、ここに紹介されている国内外から招聘した気鋭のアーティストたちの作品が内房5市の各所で展示されているところです。

また、イベント・パフォーマンス「-LIVE ART-」については、資料7ページにあるとおり、土日に各所で音楽ライブが行われる予定です。こちらはチケット販売中のものもございますので、各芸術祭のホームページや、プレイガイドの方で御確認いただければと思います。

次に、同じく7ページ、「山武市百年後芸術祭」についてですが、こちらは4月27日～5月19日までの間の、土日祝日の開催となります。JR成東駅や九十九里浜周辺

などでのアート作品展示のほか、4月27日（土）には、国指定天然記念物である成東・東金食虫植物群落におきまして、ここでは初の試みとなる音楽ライブの開催がございます。それに加えて、九十九里浜の方では、全国各地で迫力あるパフォーマンスを繰り広げる和楽器集団「切腹ピストルズ」が、浜を練り歩くパフォーマンスを行うイベントを実施する予定です。

続きまして8ページ、「栄町百年後芸術祭」については、6月1日にドラムの里、県立房総のむら、その中にある旧学習院初等科正堂で開催される予定です。内容としては、地元産品の食のイベントや、旧学習院初等科正堂での音楽イベントを行います。また、地元の市民ミュージカルの皆様と連携し、印旛沼の龍伝説を題材とした短編ミュージカルが、ドローンアートともコラボさせた構成で行われる予定です。

「白子町百年後芸術祭～白子芸術祭～」については、4月27日～29日に、国指定有形文化財の「シラコノイエ」を会場として実施される予定です。こちらは少人数での体験型展示ということで、チケットはすでに売り切れているのですが、シラコノイエでの建築ツアーや食のワークショップなどが予定されております。

百年後芸術祭の御紹介は以上となります。内房総アートフェスははじめ、ゴールデンウィークなどで楽しめるアート展示やイベントがまだまだございます。また二次交通としてシャトルバスも走らせておりますので、皆様におかれましても、ぜひ御来場いただければと思います。

(3) 参考資料（各記念事業の進捗状況）について

これまで今後開催する主要な記念事業の御説明をさせていただきましたが、その他にも今まで様々な記念事業を実施してきておりますので、その御説明もさせていただきます。

資料10ページを御覧ください。まず、「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」オープニングアクトバンドオーディションです。国内最大の音楽フェスである「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」が県内開催となったことを好機として、オープニングアクトの出演者を県内の若者から決定するオーディションを令和4年度から実施しております。昨年度は、県誕生150周年を記念し、オープニングアクト出演者のうち1組を県内の高校生から選出し、出演いただいております。

なお、今年度につきましても、この取組を継続することで主催者側と調整が済みであり、昨年度までは対象者が高校生となっていたところを中学生まで範囲を広げて、オーディションを行う予定です。現在、バンドやアーティストを募集しているところです。

11ページを御覧ください。山武市で行った田んぼアートは、9月末に稲刈りを行い、そこで収穫したお米を活用して、米粉のパン作り体験や、社会福祉施設への寄贈を行っております。

10月には、友好交流協定を締結した台湾・桃園市との文化芸術を通じた交流とい

うことで、「桃園市国楽団」によるコンサートを東総文化会館で実施いたしました。

次のページですが、こちらも150周年を記念し、歌舞伎や狂言の公演等も開催いたしました。

続きまして13ページを御覧ください。NEXCO 東日本様等に御協力いただき、これも150周年を記念し、東京湾アクアラインの裏側や普段は入ることができない「風の塔」を見学することができる裏側体験ツアーを実施していただきました。定員150名に対し7,000名を超える方が申し込まれまして大反響でしたが、このツアーにつきましては、令和6年度以降もNEXCO 東日本様等の御協力もありまして、継続して実施していただける予定です。

また、千葉県誕生150周年記念パレードを浦安市、館山市、千葉市の県内3か所で実施いたしました。吹奏楽やダンスチームのほか、東京ディズニーリゾート40周年スペシャルパレードにも御参加いただき、いずれも数万人の方に御来場いただきました。開催にあたり御協力いただきました株式会社オリエンタルランド様や開催市の皆様はじめ、関係者の皆様にはこの場をお借りして改めてお礼申し上げます。

続きまして、15ページでございます。千葉県誕生150周年記念コラボキャンペーンについてですが、県内の商業施設様が連携した取組を実施していただきました。県民の日である6月から7月にかけて県産品フェアなどの情報発信を行う第1弾を実施し、また10月から11月に第2弾「ちばミライ文化祭」として、県内学校の生徒たちによる活動発表ステージをはじめ、県の成り立ち等が分かるパネル展示やワークショップを関係企業様の各店舗で実施しました。また、第3弾として県内児童・生徒対象の絵はがきコンクールを実施し、審査と投票により選ばれた優秀作品は切手として販売する予定です。また、先ほど御紹介した150周年フィナーレイベントで表彰式も行う予定です。

16ページを御覧ください。山崎製パン様の御協力により、県立商業高校の生徒がマーケティングの実際を学ぶ取組を実施し、生徒たちが新商品の考案やプロモーション、販売などを行いました。生徒たちが考案した新商品は、資料に写真を載せた2つの商品となり、県内のヤマザキショップのほか、商業施設で連携いただいているイオン様やイトーヨーカドー様、千葉ステーションビル様にも御協力いただき、スーパーなどで販売されたほか、写真にあるとおり、生徒たちが実際に店頭立ち、販売を行うイベントを実施いたしました。こちらの連携につきましては、令和6年度以降も継続する予定です。

次に17ページ、パートナー登録制度についてです。先ほど知事からも申し上げましたように、先月末時点で380者に登録いただいております。記念ロゴマークですが、こちらも県庁内外で数多く使用していただいております。使用申込数としては先月末時点で760件となっております。このパートナー登録申請やロゴマーク使用申込みは6月まで引き続き受け付けており、ロゴマークは年度内まで使用できることとしております。フィナーレに向け、ますます盛り上げていきたいと考えておりますので、

さらに多くの皆様に御活用いただければと思っております。よろしくお願いいたします。

その他、県庁内の取組を18ページから20ページに記載しております。県内の名所や150周年イベントの会場を回る観光ツアーや、マンホールやマンホールカード、特別支援学校における150周年記念製品の製作、教育庁での小中高校生を対象とした「未来につなげたいふるさと」ポスターコンクールなどの取組を行いました。なお、ポスターコンクールの受賞作品は、150周年フィナーレイベントの会場、勝浦市芸術文化交流センターKüsteで展示する予定です。

また、地域振興事務所単位で実施している「地域行事」ですが、昨年度と今年度の内容につきまして、21ページと22ページにまとめておりますので、後ほど御参照いただければと思います。

最後に、抜粋となりますが23ページから27ページに、県や市町村の事業の様子の写真も掲載しておりますので、お目通しいただければ幸いです。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【質疑応答】

議長 それでは、議題に関する御質問・御意見、また、全体を通じての御質問、御発言がある方はいらっしゃいますでしょうか。

委員 フィナーレイベントについてお聞きしたい。かなり盛りだくさんな内容で、150周年の最後を飾るフィナーレイベントの説明がありました。このことをテレビ等で事前告知（本番の6月15日より前に）を検討する場合、あまりイメージが沸かないのですが、例えばビーチクリーン・人文字を行うところ（九十九里）に、何かランドマークのような中継ができる場所は作られるのでしょうか。それともフィナーレイベントがおこなわれる勝浦湾の方をメインに漁船パレードなども行うとのことですが、そちらの会場で事前告知ができるのか、教えて頂きたい。例えば夕方の情報番組の中で「フィナーレイベントがあります！」というような中継を出す場合に、どこを背景にして撮影するのがいいか、わかれば教えていただきたい。

議長 ただ今の御質問について、いかがでしょうか。

知事 告知をしてくれるということで、テレビ局の方にそういう形で放送していただくのは、非常に集客の面でも注目いただくという面でも重要だと思っております。そのため、至急整理して、ちょうど良い絵を撮れる場所について何回かキャッチボールさせていただくかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

委員 近頃は災害も多く、緊急報道などにより放送の約束はできませんが、大事業ということもあり県民の皆さんの関心も高いことなので前向きに考えたいと思います。ありがとうございました。

議長 では、事務局は御対応をお願いします。他に御意見ございますでしょうか。

ないようですので、ぜひこの機会に委員の皆様から150周年の取組や、何か感想について発表していただきたいと思っております。全員は時間の関係上難しいと思っておりますので、こちらから指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

委員 私どもは、ちば150周年記念事業パートナーとして、多くの企業・団体の皆様に御協力いただきながら、旭市にある東総文化会館、館山市にある南総文化ホール、千葉市にある青葉の森公園芸術文化ホールを中心に、15の市と町で、約50件のイベントを実施してまいりました。機運醸成に取り組むことができたと思っております。

文化芸術振興の側面から感じたこととして、現在コロナ禍を経て、社会活動が変化していく中で、イベント等への参加に躊躇されていた県民が文化活動を再開するきっかけとして、後押しすることができたのではないかと思っております。

また、県立文化会館を管理している中で、県が実施している記念事業のお手伝いもさせていただいております。先ほど事務局から報告いただいた内容と重なる部分もあるとは思いますが、県配布資料11ページ、「桃園市国楽団コンサート」ですが、平日の夕方の開催ということもありまして、シニア世代の方が多く鑑賞されました。曲が演奏されるたびに、客席からは「おおっ！」という歓声や大きな拍手が沸き上がっておりました。最後はスタンディングオベーションで楽団の人たちに感動を伝え、楽団と観客、県民が音楽を通じて、お互いの心を通わせ、友好を促進するコンサートとなりました。

他にも御一緒させていただいた公演はありますが、150周年にふさわしい千葉県の実績と未来につながる記念事業だったと思われれます。以上です。

議長 ありがとうございました。続いて、お願いいたします。

委員：私からは、誕生150周年記念事業に関連した取組と、その他県と連携して行った事業もございますので、それについて御説明させていただきます。

まず150周年記念事業に関するものとしたしましては、先ほど事務局の説明でも触れていただきましたとおり、県内3か所、浦安市・館山市・千葉市でパレードに参加をさせていただきました。東京ディズニーリゾートのキャラクターやアンバサダーのほか、館山市・千葉市では、地元のキッズダンサーの皆さんと一緒に、パレードに参加いたしました。このパレードは、千葉県と私どもが昨年1月に締結

いたしました文化芸術等に関する包括連携協定に基づくものとなります。この協定に基づく主な事業といたしましては、ただ今申し上げましたパレードのほかに、昨年度は「ジャンボリミッキー！レッツダンス！」、こちらはキャラクターとともにダンスを楽しむプログラムでございますが、このDVDを作成いたしまして、県内の小学校802校に配布いたしまして、運動会や授業などに御活用いただいたと聞いております。

なお、今年度の事業につきましては、県と協議を進めておりますが、1つ申し上げますと、ファンタジースプリングスへの県内小学生の招待となります。この新しいエリアは6月にオープンいたしますが、オープン前の5月に、県内の小学生約6,000名を招待いたします。

私どもといたしましては、この連携を踏まえながら、今後とも県の皆様と一層取り組んでいければと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。続いて、よろしくお願いいたします。

委員 昨年ですが、埼玉県三郷市と同時開催した花火大会を実施いたしました。今回、千葉県誕生150周年ということと、昨年11月に念願の三郷流山橋がオープンいたしまして、その2つを合わせて冠をつけて開催させていただきました。

会場には観覧席エリアとその周辺で15万人程度の方が参加をされ、その他にもケーブルテレビや様々なネット配信などがあり、実際にはもっと多くの方が御覧いただいたものと思われま。会場でも放送でも、繰り返し150周年と三郷流山橋オープンの2つを記念して、と掲げたイベントだと案内させていただきましたので、比較的「千葉都民」が多いエリアですが、千葉県民であることを誇りに思う、誇りを高める連携につながったと思いました。内容についても充実した大会となりましたので、大変御好評いただきました。

議長 ありがとうございます。続いて、お願いします。

委員 千葉県誕生150周年、本当にこれだけの大イベント、百年後芸術祭やコンサート、キャンペーンが県内で実施されたということは、過去には例がないこと、すごい取組だったと思います。

弊社では点でそれぞれ、イベントやキャンペーンなど、報道を通じて支援させていただきました。その中でやはり、人と人、人と企業、人と地域がつながっていくという線が、千葉県全体の面の広がりとなっていることを、今本当に見せてくれています。通りを通っても、今百年後芸術祭の旗が舞っていたり、市民・県民の意識が広がっているというのを実感しています。

6月15日、先ほど知事もおっしゃっていましたが、集大成に向けて、盛り上げ

ていくことに地元メディアとしても協力していきたいと思っておりますので、よろしくお
願いします。

議長 ありがとうございます。

4 コメント（熊谷知事）

改めて本当にそれぞれの事業者の方、団体の皆様方に御協力をいただき、ありが
うございます。県としての節目に対して、様々な方々がそれぞれ動き、同時展開をして
いくことが非常に今回大きな財産になっていると思っております。

我々も繰り返し申し上げてきているとおり、この150周年の事業そのものも重要で
ありますが、またそこで培われたそうしたパートナーシップの関係を、その次に向けて
つなげていく、継承していくということが大変重要だと思っておりますし、それはまさ
に、このプロセスの中で生み出されてきたと思っております。

最後に、フィナーレに向けてしっかりと我々としても取組をしていきたいと思っ
ております。また、今回の流れの中で、これはぜひ今後も続けていくべきだというもの
についての御意見であったり、若しくは今後こうしたことをやるにあたっての、教訓、
課題等についても、また委員の皆様方に整理していただき、御意見を賜れば幸いで
ございます。いずれにしても最後まで御協力を重ねてお願い申し上げまして、私から
のお礼に代えたいと思っております。

本当にありがとうございます。

5 その他（事務局説明）

特になし

6 閉会